

希望を胸に、新たな場所へ――

二十歳のバトン

今年、富士市で約2750人が成人を迎えました。

式典開催に向け、富士市成人式実行委員の8人は、令和2年6月から式典の内容を企画したり、プログラムを作成したりと準備を重ねていました。

ところが、新型コロナウイルス感染症が全国で拡大。富士市でも感染者が増加したことなどを踏まえ、1月に実施予定だった成人式の会場を使用した式典中止を12月17日に決定しました。代わりに、式典で実施予定だった高校生による書道パフォーマンスやチャダンスなどを事前収録し、市公式YouTubeで成人式典を公開するウェブ配信を行いました。

また、1月10・11日には岩本山公園・中央公園・教育プラザに撮影スポットを設置。新成人の皆さんは、撮影時以外はマスクを着用するなどして、感染症対策を行いながら、華やかな姿で二十歳の門出を祝いました。



成人式実行委員長
山梨 純伶さん

式典が中止と聞いたときは残念で涙があふれました」と話すのは実行委員長の山梨さん。しかし、すぐに気持ちを切り替えて、ウェブ配信の準備を始めたと言います。「ウェブ配信用にセリフを暗記するのは大変でしたが、私たちが準備してきたことをしっかりと動画にまとめられたと思います。今年の成人式のテーマは『バトン、自分だけの場所へ』でした。今回は新成人全員が集まることはできませんでしたが、ウェブ配信を見て、過去・未来へ思いをはせてもらえたらうれしいです」と笑顔で話してくれました。山梨さんたち実行委員会は、8月の新成人が集えるイベントに向けて、新成人の皆さんが楽しめる企画を考えたいと、既に次のステージを見据えています。

新成人の皆さんが集えるイベントを開催！

会場での式典が中止となり、新成人が集まる機会がなくなってしまったため、新成人の皆さんが再会し祝い合えるイベントを、8月に開催予定です。

と き／8月14日（土）
ところ／ふじさんめっせ
大展示場など

※イベントの詳細は、決まり次第、市ウェブサイトなどでお知らせします。

問合せ／社会教育課

☎55-0560



1月10日（日）の様子を動画で公開しています。ぜひご覧ください。



1_実行委員の皆さん 2・6_新成人応援プログラムの動画撮影や打ち合わせ 3_恩師からのメッセージを真剣に聞く 4_撮影スポットを設置した中央公園 5_岩本山公園の撮影スポットにはフォトフレームを設置
※集合写真を撮影する際は、撮影時のみマスクを外すなど、感染防止に配慮して撮影しています。



自分でできることを考えて積極的に動くことで、夢をかなえたり人との輪を広げたりしたいです。



佐野 藍子さん

計画的に勉強して将来につながる資格を取りたいです。



影山 佳子さん

たくさんの人に貢献できるような看護職員になります。



坪井 あかねさん

育ててくれてありがとう。自立した女性になれるように頑張ります！



村松 奈月さん

今まで育ててくれてありがとう！



望月 類那さん

家族のみんなは、いつも私の味方です。応援してくれて感謝しています。



鳥居 晃行さん

幸せになりたい！



柴田 果音さん

ハタチのキモチ
夢や家族への思いを、新成人の皆さんに聞きました。